

令和4年度事業活動の概要報告

当財団の令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の事業報告及び財務諸表につきましては、令和5年6月9日に開催された理事会及び令和5年6月28日に開催された評議員会において監査報告書を含めて報告・承認されました。

当財団をご支援くださる皆様方に財団の活動内容をご理解いただきたく、ホームページ上でも、(1) 学術交流促進・学術成果公開等助成事業（学術交流の促進、学術成果の公開、学術研究助成等に係る助成事業）、(2) 教育の充実に係る助成事業、(3) 学術基盤整備助成事業、(4) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持管理事業という当財団が行う主要な事業別にその概要について、財務諸表（貸借対照表と正味財産増減計算書）の要旨と併せてご報告させていただきます。

令和4年度では、学術交流の促進と学術成果の公開、教育の充実に係る助成事業を継続して実施すべく事業計画を立てていましたが、前年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から教員、学生に対する様々な活動が制限され、教員の海外派遣支援、国外でのシンポジウム開催支援、学生の海外派遣支援等の事業については計画どおりに実施できないものもありました。

学生の大学構内入構制限は徐々に緩和されましたが、一部の授業は遠隔で実施される中、「キャリア形成支援」（六甲台就職相談センター支援）は、対面での面談と並行してWeb面談を実施しました。また、凌霜出身者の講師による寄附講義「社会科学の実践」（学部1，2年生対象）支援事業は、毎年好評の中実施していることをご報告いたします。

今後とも、本財団に対して、従前と同様のご協力とご支援を賜わることをお願い申し上げます。

以 上

事業報告の概要

（金額は千円未満四捨五入）

1. 学術交流促進、学術成果公開、学術研究助成に対する助成事業・・・16,842千円

1-1 教員海外派遣支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7,000千円

○経済学研究科 (2,000千円)

- ・片山三男講師（令和5年2月～令和5年3月、タイ他）
目的：アジア諸国における小型二輪車の使用状況調査
- ・奥西孝至教授（令和4年9月～令和4年10月、ベルギー）
目的：グローバル化の進展における南低地地方（現ベルギー）の歴史的役割に関する学際的研究

○経営学研究科 (2,500千円)

- ・善如悠介准教授（令和4年9月～令和5年8月、オーストラリア）
目的：プラットフォームにおけるデータ利用に関する研究

○経済経営研究所 (2,500千円)

- ・西谷公孝教授（令和5年1月～令和5年3月、ドイツ）

目的：サステナビリティ経営の日独比較研究

・江夏幾多郎教授（令和5年1月～令和5年5月、英国）

目的：新規学卒入職者の意識の変遷についての国際比較

1-2 学会・シンポジウム等開催支援・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,586千円

○経済学研究科 (1,500千円)

・第7回貿易及びマクロ動学国際カンファレンス

期 間 令和5年2月

場 所 神戸大学（オンライン）

・The 7th Annual International Conference on Applied Economics in Hawaii

期 間 令和4年11月

場 所 神戸大学（オンライン）

・北欧及び西欧における国際教育研究交流の先進事例調査及び実施報告会（調査期間：令和4年6月）

期 間 令和4年7月

場 所 神戸大学（ハイブリッド開催）

○経営学研究科 (279千円)

・若手ファカルティディベロップメント研究会

期 間 令和5年3月

場 所 和歌山県

○国際協力研究科 (1,656千円)

・国際協力研究科創立30周年記念講演会・シンポジウム

期 間 令和4年4月

場 所 神戸大学出光佐三記念六甲台講堂

○経済経営研究所 (1,150千円)

・The 13th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW

期 間 令和4年12月

場 所 神戸大学

・CCSS School on Computational Social Science CCSS ワークショップ

期 間 令和4年12月

場 所 （オンライン）

1-3 学術成果の公開・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,256千円

(1) 学術研究成果刊行支援費・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,200千円

○経済学研究科 (1,200千円)

・中村 健太 著 「安定的な特許制度に向けて」（勁草書房）

○国際協力研究科 (1,000千円)

・金子 由芳 著 「コロナ禍の中小企業と法変化—日本とアジアからの視点」（神戸大学出版会）

- (2) 海外学術雑誌投稿支援（海外学術雑誌投稿への助成）・・・・・・・・・・ 56千円
 ○国際協力研究科 (56千円)
 ・島村 靖治 教授
 「Husband and Wife's Social Networks and the Use of Organic
 Fertilizers in Central Vietnam」
- 1-4 研究プロジェクト支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 500千円
 ○経済学研究科 (500千円)
 ・茂木 快治 准教授（経済学研究科）
 研究課題 時変閾値効果のモデル化と検定
- 1-5 社会システムイノベーションセンター（社会科学系研究分野）に
 対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,000千円
 ・榎本 正博 教授（センター長）
 社会システムイノベーションセンター部門活動経費
- 1-6 襄山研究奨学基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 500千円
 ・南 知恵子 教授
 課題 仕事経験の「幅」が従業員のキャリア・アダプタビリティに
 及ぼす影響

2. 教育の充実に係る助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9,603千円

- 2-1 学部学生教育支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,372千円
- (1) 成績優秀者に対する奨学金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,296千円
 ・社会科学特別奨励賞（凌霜賞）（9名）
 ・六甲台賞（3名）
- (2) 教育プログラム経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 700千円
 ・IFEK（5年一貫経済学国際教育プログラム）
 ・世界水準での経済学の学びを可能にするための英語論述力の強化
- (3) 海外派遣支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 250千円
 ・神戸グローバルチャレンジプログラム
- (4) 学部相互履修科目開講支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,126千円
 期 間 令和4年度前期・後期
 対 象 法学部、経済学部、経営学部（3学部2年生後期以降対象）
- (5) 学部共通講義開講支援経費（寄附講義）・・・・・・・・・・・・・・ 300千円
 ・凌霜会 六甲台後援会寄附講義「社会科学の実践」
 期 間 令和4年度後期
 対 象 法学部、経済学部、経営学部（3学部の1, 2年生対象）
- (6) キャリア形成教育経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,700千円
- 2-2 大学院学生教育支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,830千円
 ○経済学研究科 (300千円)
 ・教育プログラム経費
 大学院生の研究活動支援

○経営学研究科 (680千円)

- ・海外派遣支援
- ・MBA加護野忠男論文賞

○法学研究科 (2,350千円)

- ・教育プログラム経費
卓越した大学院拠点形成による若手研究者養成
アジア法と紛争管理のサマースクール (Kobe SALAD)
法科大学院共通到達度試験支援
- ・海外派遣支援
- ・エクスターンシップ実施経費

○国際協力研究科 (500千円)

- ・海外派遣支援

2-3 特定基金による学生教育支援費 **400千円**

(1) 田崎奨学基金による奨学金 400千円

3. 学術基盤整備に係る助成事業 3,030千円

(1) 学術基盤整備支援 3,030千円

○経営学研究科 (3,030千円)

- ・NPM関連データサービス
課 題 NPM関連データサービス
課 題 企業情報データベース イーオーエル(eol)

4. 学術交流施設維持管理事業 559千円

(1) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持・管理 559千円

5. 事業費付帯経費 12,264千円